

住宅資材の供給状況と弊社の対応について

ご契約中・ご検討中のお客様へ

平素より辻木材株式会社をご愛顧いただき誠にありがとうございます。現在報道にもあるとおり中東情勢の急激な変化に伴い、住宅資材の供給状況及び価格などにも業界全体として大きな変化が生じています。

弊社としての現状認識と対応をお伝えするとともに、現在ご検討中のお客様に計画の参考として知っておきたい情報を私たちの持つ情報とともにお知らせさせていただきました。

不安を煽りたいわけではございません。しかしながら現在知り得る情報を持ち合わせた上で計画を立てていただく方が、結果として後悔のない家づくりにつながるを考え、このお知らせを作成させていただきました。

1. 現在の業界動向

2021年のウッドショック・アイアンショック以降、住宅資材は高止まりの状態が続いてきました。2026年4月現在、中東情勢の緊迫化に伴う原油・石油化学製品の供給不安が加わり、複数の主要資材で急激な価格改定が相次いでいます。

資材カテゴリ	主な変動内容	弊社への影響
断熱材 (石油化学系)	石油系製品40%超の値上げ (スタイロフォーム等・2026年4月～)	弊社はセルローズファイバー (ダンパック)を採用 →直接的影響は限定的
サッシ・設備 (LIXIL等)	2026年4月以降 平均3～15%の価格改定	仕入れ価格への 影響あり
屋根材・防水材 (アスファルト系)	大手メーカー30～40%値上げ発表 (2026年7月受注分～)	仕入れ・工期への 影響を精査中
照明器具・電設材	15～30%の値上げ (2026年4月以降)	仕入れ価格への 影響あり
塗料・シンナー類	一部製品75%急騰 供給制約が継続中	外壁塗装等の工程に 影響の可能性あり

※ 上記は2026年4月時点の情報です。市場状況により変動する場合があります。

2. 弊社の基本方針

現在の状況を鑑みて、以下の方針を掲げます。

現在着工中のお客様

現在は資材・建材等の納期確認はできております。現時点では引き渡し時期や契約金額への影響はございません。引き続き責任を持って現場を進めてまいります。

ご契約をいただきこれから着工されるお客様

現在は主要資材の確保を優先して進めています。ただし住宅設備等に関して納期が未定になる可能性があります。今後の市場の動きにより引き渡し時期の調整が必要な場合、判明次第すぐにご説明させていただきます。

現在お打ち合わせ中のお客様へ

今後の資材価格や供給状況について、現時点で確定的なことをお伝えすることは難しい状況です。

ただ、ひとつだけ。私たちは、良い情報も悪い情報も、わかった時点で包み隠さずお伝えします。状況が変われば、その都度正直にご説明し、一緒に最善の判断をしていきます。それが、辻木材の家づくりのやり方です。どうぞ、気になることは何でもご相談ください。

これから家づくりを検討されている方へ

住宅資材の状況が変化しているというニュースを目にして、不安を感じている方もいらっしゃるかもしれません。今後どうなるかを、正確に予測できる会社はどこにもありません。私たちも同じです。

ただ、辻木材では、状況が不透明なときほど、都合の悪いことも含めて正直にお伝えすることを大切にしています。家づくりは長いお付き合いです。「聞いていなかった」「知らなかった」がないように、わかっていることとわかっていないことを、きちんと整理してお話しします。まずはお気軽にご相談ください。

辻木材株式会社
代表取締役社長 辻 将大

▶ お問い合わせ・ご相談はいつでも

家づくりに関するご質問は、代表の辻が直接対応いたします。

LINE AI（いつでも対応）：<https://lin.ee/9yzE80x>

モデルハウス見学（完全予約制）：<https://www.lime-h.co.jp/model/>

お電話：0120-36-1370（代表）